

名前（ふりがな）

手塚 裕之（てづか ひろゆき）

生年・出身地

1961年 東京都生まれ

職業・肩書

弁護士

所属

西村あさひ法律事務所

勤務先住所

東京都千代田区

専門分野

国際訴訟

仲裁

M&A

著書

- ・ 「解説実務書式大系27 紛争解決編II 仲裁・民事執行・保全」第3章仲裁第5節「仲裁関係訴訟」（三省堂、1995年）
- ・ 「紛争解決手続・手段の諸類型」第4章「世銀ICSID仲裁—ICSIDによる仲裁の特色と紛争解決手続としての問題点」（公正貿易センター、1996年）
- ・ 「米国における国際仲裁の実務」（共著、株式会社ぎょうせい、「法律のひろば」2004年4月号）
- ・ 「Who is a Party? - Case of the non-signatory」（WaveLength、JSE Bulletin No. 50、2005年）
- ・ 「Arbitration World Fourth Edition “Japan Chapter”」（The European Lawyer Ltd、2012年）
- ・ 「IBA Arbitration Guide “Japan Chapter”」（共著、IBA、2012年）
- ・ 「The Dispute Resolution Review Fourth Edition “Japan Chapter”」（共著、Law Business Research Ltd、2012年）
- ・ 「国際仲裁手続と外国倒産手続」（論文、仲裁・ADRフォーラム Vol. 4、2013年）
- ・ 「IBA 証拠規則の改訂状況」（論文、仲裁・ADRフォーラム Vol. 4、2013年）
- ・ 「国際仲裁と企業戦略」（編著、西村高等法務研究所「理論と実務の架橋シリーズ」、2014年）
- ・ 国際仲裁の新たな潮流 ～海外の最新動向と日本の課題～「国際商事仲裁の新潮流と仲裁法制のさらなる現代化」（自由と正義Vol. 67 No. 7、2016年）
- ・ 「国際商事仲裁の法と実務」（共著、丸善雄松堂、2016年）

その他、多数

過去に担当したJSAA仲裁案件

- JSAA-AP-2016-007, 008
- JSAA-AP-2018-018

備考

世界を代表する大企業、国内外の様々な企業の代理人を務め、企業問題全般の解決に関与。また、国際商事仲裁や国内外の裁判所での国際訴訟を数多く経験(主席仲裁人事件を含む)。

【担当仲裁案件】

- 国際取引
- M&A
- 知的財産
- プロスポーツ関係等の仲裁事件多数に関与

【仲裁に関する役職】

- 第一東京弁護士会仲裁センター 仲裁人候補 (2001年-)
- Vice-chair of the Arbitration Committee of the IBA Legal Practice Division (国際法曹協会 仲裁委員会) (2007年-2008年)
- 社団法人日本仲裁人協会 理事 (2007年-2013年)
- Member of the SIAC Court of Arbitration (シンガポール国際仲裁センター) (2013年-)
- 公益社団法人日本仲裁人協会 常務理事 (2014年-)
- Co-chair of the Dispute Resolution and Arbitration Committee of the IPBA (環太平洋法曹協会 紛争解決仲裁委員会) (2016年-2020年)
- Member of the International Court of Arbitration of the ICC for Japan (国際商業会議所) (2018年-)
- Council member of the ICC Institute of World Business Law (2018年-)
- AAA-ICDR, JCAA, HKIAC, SIAC, CAA, KCAB, VIAC, KLRCA, BANI 仲裁人パネル Committee

以上